

平成30年度 北川副まちづくり協議会 部会別事業計画

※各実施日は変更になる場合があります。
 ※「子ども」についての表記は、2013年より文部科学省、北川副小学校でも現在「子供」と統一しているのに準じて、北川副校区でも2017年より「子ども」から「子供」へ表記を統一しています。(タイトルに取って替えている場合を除く)

ふれあい部会



ふれあい部会では、北川副校区の行事として定着している「北川副校区三大まつり」夏まつり・冬まつり、桜まつりをさらに充実させ、校区の様々な世代の皆様のふれあいの場を提供します。「このまちに住んで良かった」と肌で感じていただけるようなまちづくりを目指します。

- ふれあい夏まつり 平成30年7月28日(土) 北川副小グラウンド
- ふれあい冬まつり 平成31年1月6日(日) 北川副小グラウンド
- 桜まつり 平成31年3月31日(日) 南佐賀公園周辺



助け合い部会

助け合い部会は、「地域ぐるみで声かけする町」を合言葉に「防犯・防災」に関する活動を企画・実施しています。



- 「6.27北川副竜巻災害の日」防災研修 平成30年7月1日(日) 北川副公民館
平成16年6月27日「北川副竜巻災害」から14年が経ち、あらためて、災害を忘れず、自主防災の必要性を確認する行事としての防災研修を開催し、単位町区のすべてに自主防災会が組織されることを目指します。
- 「9.1全国防災の日」防災研修 平成30年9月2日(日) 北川副公民館
毎年開催される「9月1日防災の日」の行事として、熊本地震を教訓とした避難所運営のありかたについて、講師をお迎えし具体的な例を元に学びます。
- 「3.11東日本大震災の日」防災訓練 平成31年3月11日頃
東日本大震災を忘れない「防災意識」の高揚と、3月の「春の全国火災予防運動」を一体とした、防災訓練「情報伝達・安否確認・避難訓練及び炊き出し訓練」を実施し、住民相互の連携強化を目指し防災意識の高揚に努めます。
- 自主防災未組織町区の解消、自主防災実践本部の機器類の点検の実施への協力
月に一度 北川副地区自主防災実践本部資材倉庫(北川副公民館内)
自主防災未組織の町区の解消に取り組みます。また、月に一度実施されている自主防災実践本部所有の防災機器類点検に協力します。
- 先進地事例現地研修 多様な災害に対処するべく、様々な先進地の事例を学び、今後の自主防災のありかたに生かしていきます。

支えあい部会

支えあい部会では、地域で高齢者を支え、住み良いまちづくりを目指して活動していきます。

○「どけいくかた!」ネットワーク事業 (徘徊高齢者事前登録制度)

高齢化社会を迎え、住み慣れた地域で安心して暮らせるために、住民自身が主体となった、日常の見守り活動や行方不明者を早期に発見するネットワークをつくることで、住民の安全を確保します。



○福祉講演会 実施主体: 校区社会福祉協議会

地域福祉の担い手である民生児童委員、単位自治会、福祉協力員、支援団体の方が共通の認識を持つために、福祉に関わる知識向上を図りながら交流を深めます。

○ふれあいの集い 平成30年11月22日(木)、27日(火) 北川副公民館 実施主体: 校区社会福祉協議会



一人暮らしの高齢者、体の不自由な高齢者、引きこもりがちな高齢者等の社会参加と孤立・孤独感の解消のために交流を行い、健やかな高齢者生活の維持に寄与します。

○高齢者軽スポーツ大会 平成30年10月14日(日) 北川副小学校

平日頃、スポーツに縁遠い高齢者が親睦を兼ねて一堂に会し、スポーツと食を通して互いに長寿を語り、社会活動への意欲向上と明日への生きる糧となるよう図ります。

心を育む部会

心を育む部会は、子供の健全育成に関する活動を企画・実行しています。

○北川副校区こどもの安全・防災マップの配布

平成26年度に完成・配布した「北川副校区こどもの安全・防災マップ」の内容を新たに再考し、新規作成します。作成したマップは来年度の北川副小学校の新入生へ配布し安全確保に活用します。

○第3回 優しい座禅会

座禅を組むことにより静かに自分のこと、家族のこと、地域のことを考える時間を提供します。



○少年の主張大会・町区懇談会・市民総ぐるみ街頭活動

実施主体: 青少年健全育成会
人前で意見を発表する経験を通して子供の自信を育み、大人は子供の素直な意見を聞くことで、地域の問題などを再確認します。また、町区懇談会や見守り活動の実施に協力します。

○餅つき大会 平成30年12月2日(日)

実施主体: 子供会、社会福祉協議会、女性の会、長寿会
毎年、年末恒例の行事になっており、地域住民と子供のふれあい活動として定着している餅つき大会を、多くの団体の協力を得て一層盛り上げて行きます。



○「子供へのまなざし運動」推進事業

「子供へのまなざし100%のまち」を目指した地域住民総参加の活動として「まなざし運動」を意識した実践活動を行います。従来より運用していた「まなざしちゃんじカード」の実施要綱を見直し、より多くの子供たちがカードを活用し、地域行事に積極的に参加する体制を整えます。

○地域元気アップ事業

北川副校区の子供たちが、明るく・元気に・素直に育つことを目的とし、地域一体となって子供を育む体制作りに取り組みます。

守り伝える部会

守り伝える部会では、環境保全や歴史文化の活用に関する活動を企画・実行します。

○北川副校区めぐり

北川副小学校5・6年生を対象として、平成25年度に作成した「わがまち北川副」をテキストにして地域を巡り、子供たちの郷土愛を醸成します。



○平和の集い

北川副小学校と連携し、二度と戦争を繰り返さない「平和への願い」を共有することを目指します。また、語り部の人材発掘や育成にもつなげていきます。

後援・協力事業

○校区民文化祭

平成30年11月17日(土)、18日(日)
実施主体: 文化祭実行委員会、北川副公民館
「文化の日」に因み、公民館を拠点として活動する各種サークル団体や地域住民の活動成果発表の場とし、校区民相互の交流を深め、生涯学習と文化活動の推進を目指します。

○通学合宿

平成30年10月11日(木)~13日(土)
実施主体: 通学合宿実行委員会、北川副公民館
体験活動を通して、子供たちに生きる基本を身につけさせ、自分で考え自分で行動することができるきっかけとします。また、地域の支援者とのふれあいを通して、地域ぐるみで子供の育みを見守り、地域教育力を高めます。

○しめ縄づくり 平成30年12月22日(土)

実施主体: 社会福祉協議会、北川副公民館
しめ縄づくりを通して、校区内の様々な世代間交流を深めながら、稲作文化と正月行事の継承を図ります。